

3922 **地球のかおり (日本編) : 愛宕千日詣・道中記** ③

愛宕千日詣、友人同士や家族、そして、学校や企業の研修として登山している人も多い。

久楽の下山は、午前1時半頃になったが。この時間から登る人も多い。

人様の話によれば、ご来光が見られるとのこと。

ある年齢になってからは、単身での活動。制約なく、自由が楽しく気楽である。



なかなか足元も厳しい。ぬかるんでいる場所もある。

足元も暗い場所が、何か所かあった。下山する時が、すべるので一番危ない。

足が上がらないと、根を引っかけることもあるだろう。

日頃、訓練しているが、使う筋肉が違う。帰宅後、翌日、翌々日のため、今回は急がず。

